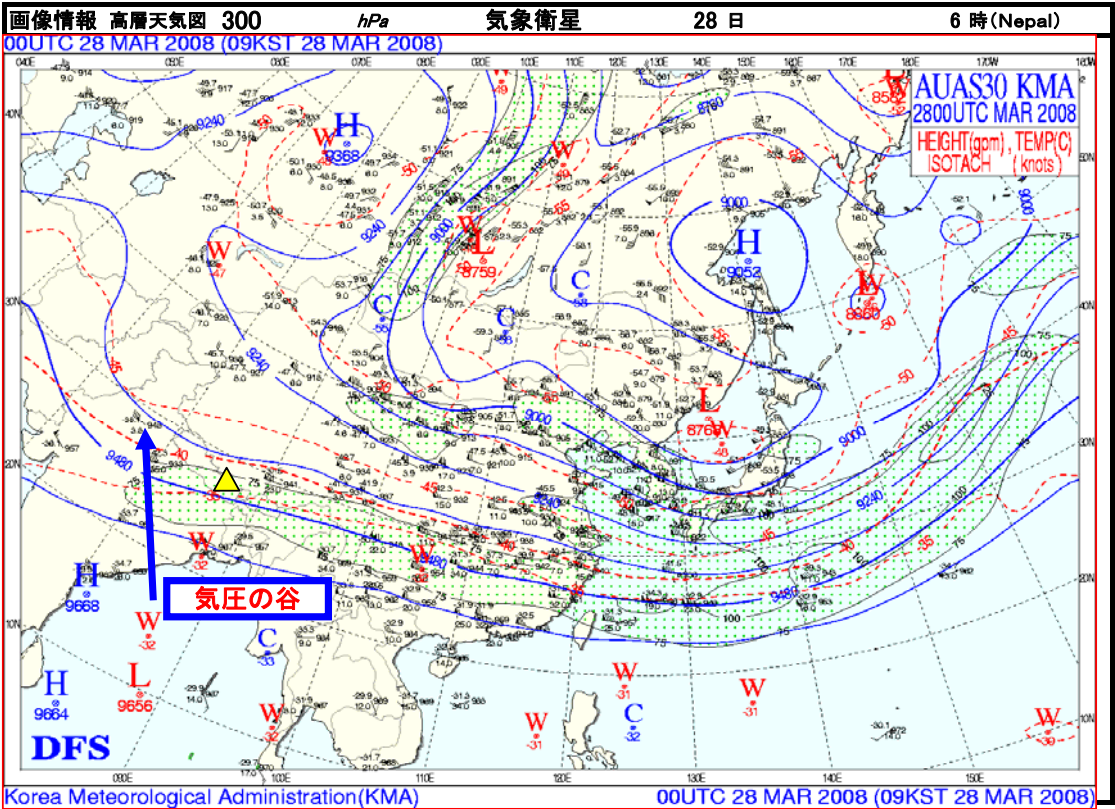


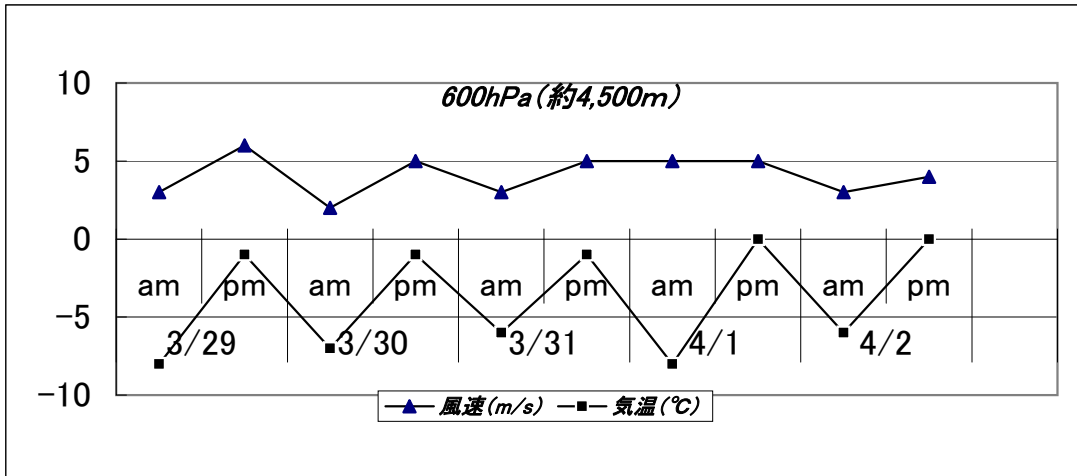
# チヨモランマ 8848m 気象情報

3月28日 15時(現地)発表	担当 飯島	ウエザーニュース GPLCグループ	
<b>実況解説</b>		<b>今後の状況</b>	<b>特記</b>
<p>28日06時(ネパール時)の300hPa(約9,500m)高層天気図では、一昨日アフガン付近にあった上空寒気に伴う低気圧は渦はやや不鮮明になりながらも、カラコルム山脈の南、インドパンジャブ州付近に達しています。</p> <p>ネパール付近ではこの気圧の谷の前面で高所に湿った南西風が卓越し、衛星画像では午後になってヒマラヤ主脈~チベット高原上で雲がかなり多くなっている様子が確認できます。</p> <p>クンブヒマラヤ付近上空5,500m付近の一般的な風は、西~西南西、5~7m/sと推定されます。</p>		<p>ネパール側高度順化期間の30日頃にかけて、高所では引き続き南西から湿った気流が卓越し、上空には寒気が残っているため大気は不安定になりやすい状況が続きます。29日、30日共に午前中は晴天でも午後から夜にかけて山岳上空ではガスや雲が多くなり、降雪がありそうです。なお、顕著な低温や強風はないでしょう。</p>	

風、気温、天候の予想 (数値予報に基づく参考値)

Date		hPa			600hPa(約4,500m)			weather	Weather risk
		wind direc	wind speed	temp	wind direc	wind speed	temp		
3/29	am				WSW	3	-8	晴れ午後一時雪	○
	pm				SW	6	-1		
3/30	am				WSW	2	-7	晴れ午後一時雪	○
	pm				SW	5	-1		
3/31	am				WSW	3	-6	晴れ午後一時雪	○
	pm				SW	5	-1		
4/1	am				W	5	-8	晴れ午後一時雪	○
	pm				SW	5	0		
4/2	am				W	3	-6	曇りか霧時々雪	○
	pm				SW	4	0		





Weather risk判例	
○	晴天ベース、ただし日変化による一時的にガスや降雪には注意
☆	断続的な吹雪、強風、顕著な低温が予想される
★	猛吹雪や強風の継続、極端な低温等、高所での行動は大きなリスクを伴う